



秋の山（藤井達吉）

和紙のふるさと
コレクション展

—藤井達吉と

受け継ぐ芸術—

平成 29 年 9 月 12 日（火）～10 月 29 日（日）

豊田市和紙のふるさと

観覧時間 午前 9 時～午後 4 時 30 分 休館日 月曜日（9 月 18 日、10 月 9 日は開館）

観覧料 一般・高大学生 200 円（20 名以上の団体 150 円）、中学生以下無料

和紙のふるさと

コレクション展 一藤井達吉と受け継ぐ芸術一

和紙のふるさとでは、近年収蔵した総合芸術家・藤井達吉（1881-1964）の作品と小原で創作された小原和紙工芸作品などを展示します。

藤井は小原和紙工芸の創始者であり、自然を師として絵画・陶芸・七宝・染色・刺繍・木工・漆芸など多岐にわたる分野に才能を発揮しました。

そして、未来に対し生活を豊かにするために芸術の必要性を説きました。豊田市小原地区では、当地特有の和紙と漆などの自然素材を活用した芸術により、世界に名だたる農山村に発展させようとしてきました。

本展では、藤井の日本画と陶芸、愛弟子の安藤繁和、安藤まさの、小川喜数、春日井正義、山内一生、愛弟子から受け継ぐ加納清司、安藤源一郎の作品を展示します。

藤井が居を構えた鳥屋平の工房では、藤井の一切の妥協を許さない厳しい指導によって独自の小原和紙工芸が生み出されました。一人の芸術家の理想から始まり受け継がれていく芸術の一片をご覧ください。



①



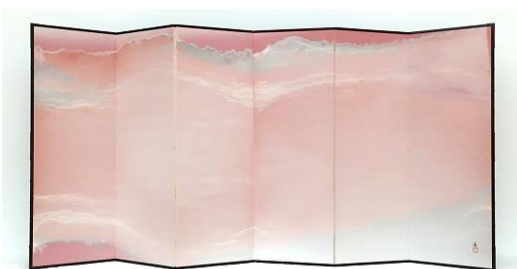
②



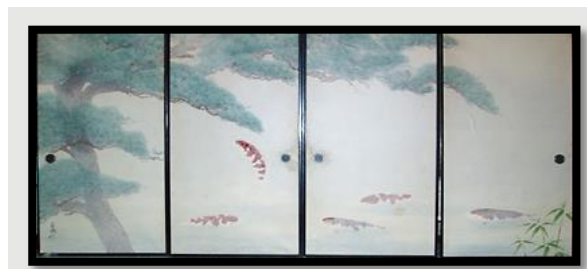
③



④



⑤



⑥

①白根あほい（藤井達吉）②樹神（小川喜数）③木箱（安藤繁和）④立葵の図壁掛け（安藤まさの）⑤瑞雲（加納清司）⑥松竹梅図（春日井正義）

豊田市和紙のふるさと

〒470-0562 愛知県豊田市永太郎町洞 216-1
電話：0565-65-2151 FAX：0565-66-1001
E-mail：washinofurusato@city.toyota.aichi.jp

【交通のご案内】

バス 名鉄豊田市駅から とよたおいでんバス
上仁木行き「和紙のふるさと」下車
車 猿投グリーンロード中山 I.C
東海環状自動車道豊田藤岡 I.C から
国道 419 号線を瑞浪方面へ 15km

